

Visa Analytics Platform

詳細な支払情報分析で的確な意思決定をサポート

不正利用の削減

金融機関が不正利用関連の損失を最小限に抑えるには、不正なトランザクション活動を把握・管理することが重要です。

不正利用管理戦略を成功させるには、既存の不正利用の原因とパターンを特定すること、および今後の不正利用を防止するためにそのインサイトを活かすことの両方が不可欠です。



Visa Analytics Platform

Visa Analytics Platform では、不正利用に関する詳細なインサイトを得られます。貴社における様々なユーザーが、より確実な情報に基づき、意思決定を迅速に行うことが可能です。

データアナリストでもエグゼクティブでも、Visa Analytics Platform で次のような項目について簡単にインサイトが得られます。



不正利用率の動向



最も一般的な不正利用タイプ



不正利用の多い加盟店カテゴリーコード

免責事項 (現状のまま) 本書に記載の情報は「情報」および提案は「現状のまま」提供され、情報の提供のみを目的としているため、運営、マーケティング、法務、技術、財務その他のアドバイスとして依頼されるべきものではありません。Visa Inc. は、本書に記載されている情報の完全性または正確性について、いかなる保証または表明も行わず、これらの情報への依頼から生じうるいかなる責任または義務も負わないものとします。本書に含まれる情報は、投資または法的な助言として意図されたものではなく、そのような助言が必要な場合、読者には有能な専門家に助言を求めることが推奨されます。

免責事項 (ベストプラクティス) 推奨されるマーケティング資料は、特定のビジネスニーズおよび適用される法規制に照らして個別に評価する必要があります。Visa は、本書に含まれるマーケティング資料、ベストプラクティスの推奨事項、またはその他の情報 (あらゆる種類のエラーを含む) の使用について責任を負いません。

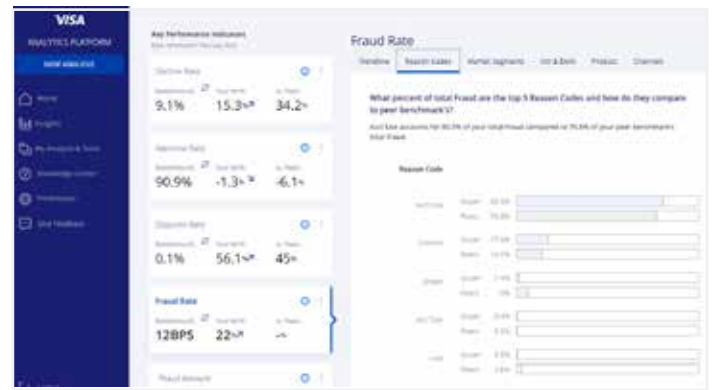
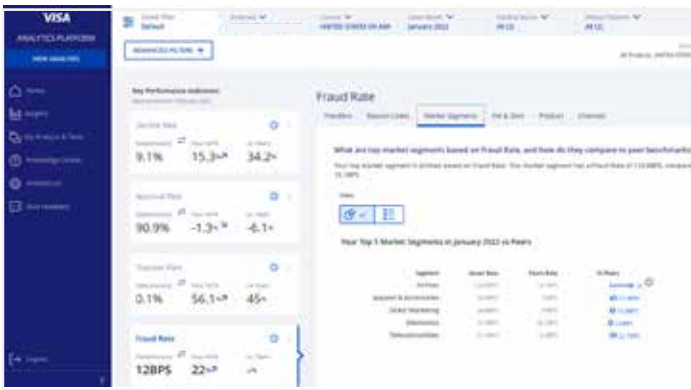
免責事項 (機密保持) 本文書は、Visa の顧客および/または Visa 決済システムの参加者として貴社に提供されているものです。本資料を受領することで、貴社は本情報が機密情報であること、また Visa コールール、および製品とサービールールまたはその他の機密保持契約に含まれる機密保持制限の対象であることに同意したことになります。機密保持制限は、貴社による本情報の使用を制限するものです。貴社は、本情報の機密性を保持するとともに、本情報を Visa の顧客および/または Visa 決済システムの参加者としての立場以外の目的に使用しないことに同意するものとします。本情報は、貴社が Visa 決済システムを利用する上で情報伝達が必要な場合に限り、貴社社内でのみ転送が可能です。本情報は、米国連邦証券法に基づく重要な非公開情報を含んでいる可能性があること、また、重要な非公開情報を認知した上での Visa Inc. の証券の売買は、適用される米国連邦証券法の違反となることに留意してください。



不正利用率の経時的变化

リスクと運用インサイトページで次の内容を確認できます。

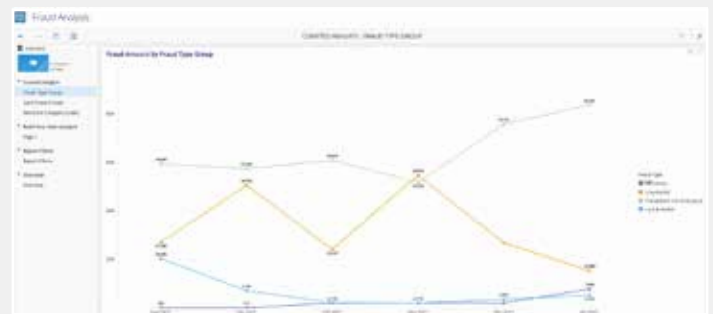
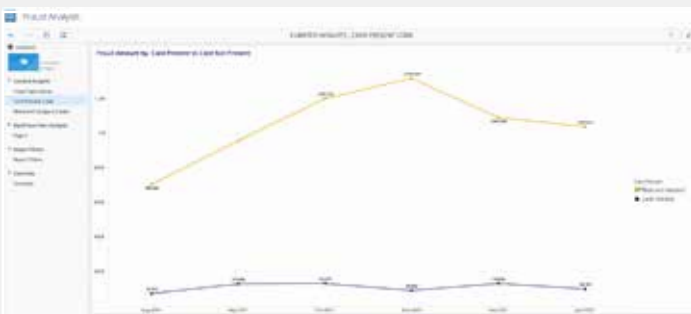
- 不正利用率が上位の市場セグメント。この例では、不正利用率が最も高い分野として航空会社 (120.8 BPS)、その次にアパレル・アクセサリー (36.9 BPS) が示されている。
- 自社ポートフォリオにおける不正利用の主な理由 (同業他社と比較)。この例では、Acct Use (アカウント利用) が不正利用全体の 80.3% を占めている。



最も一般的な不正利用タイプ

不正利用分析レポートで、貴社のパフォーマンスを確認できます。例：

- カード非提示トランザクションにより、過去6か月間に自社コンシューマー製品での不正利用量が増加。
- 国際における自社コンシューマー製品での不正トランザクションの大部分は、「偽造」または「アカウントの不正利用」。



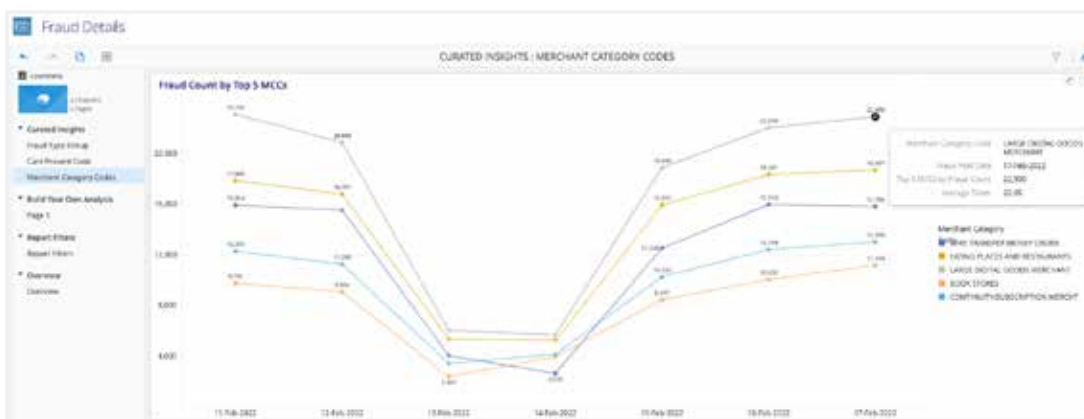
*このページのデータは説明のみを目的としており、実際の Visa データを反映するものではありません。



不正利用率が最も高い加盟店カテゴリコード (MCC)

不正利用詳細レポートで、貴社のパフォーマンスを確認できます。例：

- 自社ポートフォリオでは、大型デジタル製品に続いて食堂やレストランが不正利用の影響を最も受けている MCC。
- さらに精査するため、リスクレベルが上位の MCC 間で不正利用率を比較可能。



その他のインサイト

3D セキュア (3DS) 不正分析レポートで、3DS と比較した未承認取引による不正率を分析できます。



詳細はこちらまで



Visa アカウントエグゼクティブに連絡 | VisaAnalyticsPlatform@visa.com にメール | visa.com/analyticsplatform にアクセス